

とんざうには幾層の障へ度物は、近路を侵して
、ちる而して又る層へ屈してはたふぬ屈服にしては
かゝる屈服の、社令には五、等の新、しん執、
おる所、ひある、自ら屈せざる為、又斯く考ふ
る、たふぬ、五形の、鑄、鉄、を切、断、する為、五、等
は、一、致、協力、して階、級、戦、の陣、取、い、え、た、わ、は、た、ら、ぬ
五、等、は、十、致、協力、して階、級、戦、の陣、取、い、え、た、
二、階、級、を徹、底的、に粉、砕、する、近、衛、軍、を
統、け、る、し、つ、い、ち、う、も、宣、言、し、而、して、組、織、な、り、見
ま、い、向、え、組、織、し、来、れ、と、叫、ぶ、と、い、ふ、の、い、ち、あ、り、

右、宣、言、す
大正十三年七月二十日 日 本、協、友、社、合、聯、会、會
日 本、協、友、技、術、会、

決、議

- 一、不可解なる制度の服従を断じ、欲せず
- 一、屍を越えて正義人道を進む
- 一、吾等は五、等の力を信ぜず、宣、言、し、徹、底、に、
を期す

右、決、議、す

大正十三年七月二十日

日 本、協、友、社、合、聯、会、會
日 本、協、友、技、術、会、

本日の大合、議、出席者は、皆、い、道、り、の、統、一、般、に、向、き、
張、味、を、失、つ、て、更、に、氣、持、を、日、つ、つ、散、漫、の、如、き、もの